

平成25年 3 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成24年11月13日

上 場 会 社 名 株式会社プラコー 上場取引所 大
コ ー ド 番 号 6347 URL <http://www.placo.co.jp>
代 表 者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 榎田 和睦
問合せ先責任者 （役職名） 常務取締役 （氏名） 黒澤 秀男 （TEL） 048-798-0222
四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成25年 3 月期第 2 四半期の業績（平成24年 4 月 1 日～平成24年 9 月30日）

（1）経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年 3 月期第 2 四半期	1,463	27.1	△39	—	△42	—	△56	—
24年 3 月期第 2 四半期	1,151	△4.1	44	76.2	33	229.6	24	244.0

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年 3 月期第 2 四半期	△2.10	—
24年 3 月期第 2 四半期	0.91	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年 3 月期第 2 四半期	1,878	154	8.2
24年 3 月期	1,790	206	11.5

（参考）自己資本 25年 3 月期第 2 四半期 154百万円 24年 3 月期 206百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年 3 月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年 3 月期	—	0.00			
25年 3 月期（予想）			—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3 月期の業績予想（平成24年 4 月 1 日～平成25年 3 月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,863	22.3	85	△12.9	71	△1.1	50	△53.6	1.85

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第5条の4に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年3月期2Q	27,152,585株	24年3月期	27,152,585株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	45,590株	24年3月期	45,540株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期2Q	27,107,041株	24年3月期2Q	27,107,492株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(7) 重要な後発事象	8
5. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期におけるわが国経済は、一部には緩やかな回復の兆しがみられましたが、欧州の財政金融危機を背景とした世界経済の景気停滞や、国内での電力供給体制への懸念、消費税増税、雇用・社会保障等の将来不安により、先行き不透明な状況となっております。

当社の関係するプラスチック加工業界及び環境関連業界においては、一部に新機能フィルム成形機、大型多層ブロー成形機など新分野商品の市場展開はあるものの、長期化する円高の進行による景気の低迷に加え、自動車関連企業などが新興国への工場移転を加速させるなど、国内外とも全体的には厳しい経営環境で推移いたしました。

このような状況下、営業面では、成形機事業においては、大型や中型を含め多数受注することができましたが、大型機は後半期の納入のため前半期に寄与する受注は減少しました。また、生産面では、海外生産の増加によるコスト低減の推進、生産性の向上に努めました。また、開発要素を多く含む大型成形機の開発コストを吸収するに至らず、利益に関しては目標を達成することができませんでした。また、設立50周年費用を計上したことなどから固定費も増加しました。

以上の結果、当第2四半期累計期間においては、売上高は前期末から繰越された大型機の検収が当第2四半期累計期間になったことから、14億6千3百万円となり、前年同四半期と比べ3億1千1百万円増加（前年同四半期比27.1%増）いたしました。利益面につきましては、売上高は増加したものの、繰越された大型機の開発コストの増加や固定費の増加などにより損益が大幅に悪化したため、営業損失3千9百万円（前年同四半期営業利益4千4百万円）、経常損失4千2百万円（前年同四半期は経常利益3千3百万円）となりました。また、有価証券の評価損を計上したことから、四半期純損失5千6百万円（前年同四半期は四半期純利益2千4百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

流動資産は、前事業年度末に比べて11.2%増加し、1,175百万円となりました。これは、現金及び預金が211百万円、売掛金及び受取手形が139百万円それぞれ増加し、たな卸資産が243百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べて3.9%減少し、703百万円となりました。これは、有形固定資産が減価償却などにより8百万円、投資有価証券が時価の下落により6百万円、生命保険の解約により役員保険が11百万円それぞれ減少したことなどによります。

繰延資産は、前事業年度末に比べて85.9%減少し、333千円となりました。

この結果、総資産は前事業年度末に比べて4.9%増加し、1,878百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末に比べて2.1%減少し、1,003百万円となりました。これは、短期借入金が93百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が59百万円、前受金が52百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べて28.9%増加し、720百万円となりました。これは、長期借入金が175百万円増加したことなどによります。

この結果、負債は前事業年度末に比べて8.8%増加し、1,723百万円となりました。

純資産は、前事業年度末に比べて25.0%減少し、154百万円となりました。これは、第2四半期純損失を56百万円計上したことなどによります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末に比べて2億1千万円増加し、3億5千1百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、減少した現金及び現金同等物は7千1百万円となりました。これは主に税引前四半期純損失5千4百万円の計上や売上債権1億9千1百万円の増加があり、たな卸資産2億4千3百万、仕入債務5千8百万円それぞれ減少した結果によるものであり、前年同四半期と比べると1億1千3百万円減少となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、増加した現金及び現金同等物は1千4百万円となりました。これは主に、保険積立金の解約による収入1千6百万円によるものであり、前年同四半期と比べると2千1百万円増加となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、増加した現金及び現金同等物は2億6千8百万円となりました。これは長期借入による収入3億円及び短期借入による収入7千3百万円がありましたが、長期借入金の返済による支出1億3百万円によるものであり、前年同四半期と比べると1億1千4百万円増加となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の通期業績予想につきましては、平成24年11月12日に「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表したとおりであります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

原価差異の繰延処理

操業度等の変動に起因して発生した原価差異につきましては、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産(その他)として繰延べております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期累計期間の営業損失、経常損失及び税引前四半期純損失への影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	140,929	352,277
受取手形及び売掛金	474,380	614,275
製品	133,283	25,946
仕掛品	272,437	129,583
原材料及び貯蔵品	17,365	24,162
その他	22,650	30,805
貸倒引当金	△4,690	△1,953
流動資産合計	1,056,356	1,175,097
固定資産		
有形固定資産		
土地	508,000	508,000
その他(純額)	141,299	132,899
有形固定資産合計	649,299	640,899
無形固定資産	9,890	8,522
投資その他の資産		
その他	88,390	71,421
貸倒引当金	△16,157	△17,670
投資その他の資産合計	72,232	53,751
固定資産合計	731,422	703,173
繰延資産	2,367	333
資産合計	1,790,146	1,878,603
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	561,701	502,537
短期借入金	204,448	298,436
前受金	188,397	136,305
未払法人税等	8,438	5,449
引当金	10,304	11,371
その他	51,792	49,855
流動負債合計	1,025,082	1,003,955
固定負債		
長期借入金	426,795	602,423
退職給付引当金	53,990	40,031
繰延税金負債	77,554	77,554
その他	429	—
固定負債合計	558,768	720,008
負債合計	1,583,850	1,723,964

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,332,945	1,332,945
資本剰余金	131,387	131,387
利益剰余金	△1,385,010	△1,441,946
自己株式	△5,178	△5,180
株主資本合計	74,143	17,206
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△9,497	△4,216
土地再評価差額金	141,649	141,649
評価・換算差額等合計	132,151	137,432
純資産合計	206,295	154,639
負債純資産合計	1,790,146	1,878,603

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	1,151,889	1,463,622
売上原価	857,555	1,239,503
売上総利益	294,333	224,119
販売費及び一般管理費	249,488	263,835
営業利益又は営業損失(△)	44,845	△39,716
営業外収益		
受取利息	1,152	689
物品売却益	631	511
保険解約返戻金	—	4,267
その他	2,238	6,081
営業外収益合計	4,022	11,549
営業外費用		
支払利息	10,442	10,553
手形売却損	2,914	1,727
その他	2,033	2,033
営業外費用合計	15,391	14,314
経常利益又は経常損失(△)	33,476	△42,481
特別損失		
投資有価証券評価損	5,959	11,586
その他	132	—
特別損失合計	6,092	11,586
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	27,384	△54,068
法人税、住民税及び事業税	2,846	2,867
法人税等合計	2,846	2,867
四半期純利益又は四半期純損失(△)	24,537	△56,935

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	27,384	△54,068
減価償却費	13,509	11,240
引当金の増減額 (△は減少)	△2,385	△14,114
受取利息及び受取配当金	△1,664	△1,432
支払利息	10,442	10,553
売上債権の増減額 (△は増加)	42,887	△191,987
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,760	243,393
仕入債務の増減額 (△は減少)	△35,778	△58,902
その他	2,576	△2,105
小計	55,211	△57,423
利息及び配当金の受取額	1,664	1,432
利息の支払額	△9,331	△10,209
法人税等の支払額	△5,693	△5,693
営業活動によるキャッシュ・フロー	41,850	△71,894
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△600
有形固定資産の取得による支出	△321	△252
保険積立金の解約による収入	—	16,455
長期前払費用の取得による支出	△5,826	—
その他	△1,562	△1,328
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,710	14,274
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△22,000	73,000
長期借入れによる収入	250,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△72,804	△103,384
自己株式の取得による支出	—	△1
その他	△1,195	△1,246
財務活動によるキャッシュ・フロー	154,000	268,368
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	188,141	210,747
現金及び現金同等物の期首残高	136,386	140,729
現金及び現金同等物の四半期末残高	324,528	351,477

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

当社はプラスチック成形機事業の単一セグメントであるため、記載を省略しています。

II 当第2四半期累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

当社はプラスチック成形機事業の単一セグメントであるため、記載を省略しています。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

前第2四半期累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

該当事項はありません。

当第2四半期累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

1 生産実績

当第2四半期累計期間における生産実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門別の名称	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
インフレーション成形機事業	747,386	7.1
ブロー成形機事業	346,619	70.2
リサイクル装置事業	51,920	128.7
合 計	1,145,926	24.0

(注) 1 金額は、販売価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 受注実績

当第2四半期累計期間における受注実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門別の名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
インフレーション成形機事業	757,161	17.9	471,500	11.2
ブロー成形機事業	305,207	△20.7	231,750	9.0
リサイクル装置事業	61,220	△25.7	35,700	△32.8
合 計	1,123,588	1.3	738,950	7.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3 販売実績

当第2四半期累計期間における販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門別の名称	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
インフレーション成形機事業	871,831	24.8
ブロー成形機事業	348,019	41.2
リサイクル装置事業	46,540	47.4
メンテナンス事業	197,231	12.6
合 計	1,463,622	27.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。